

令和7年度

# 入学のしおり



江戸川区立上小岩第二小学校  
東京都江戸川区北小岩8-28-11  
TEL 03-3673-0993

## もうすぐ1年生

お子さんの入学の日が、間近になりました。ご家庭の皆様方には、かわいいお子さんの晴れの姿を心待ちにしていらっしゃることでしょう。桜の咲く頃にお子さんが元気な姿で、上小岩第二小学校に入学されるのを、教職員一同楽しみにして準備をいたしております。入学前の不安やお困りのことがございましたら、いつでもご遠慮なくご相談においでください。

学校長 小野塚 良朋

### 1. 入学式について（令和7年2月6日現在の予定です）

(1) 期 日 令和7年4月7日（月）

(2) 受 付 午前9時20分～9時45分

- ・ 小岩三中側の昇降口（南門）からお入りください。校内（昇降口近く）に受付を設置します。受付を必ずお通り下さい。
- ・ 9時45分までに受付を完了してください。

(3) 式 午前10時より 体育館にて

- ・ 式後に児童への学級指導（各教室）、保護者会（体育館）、記念撮影等があります。
- ・ 終了予定時刻は11:30頃となります。
- ・ 受付で、式次第と学級名簿、名札をお渡しします。
- ・ 当日欠席の場合は、前もって学校にご連絡ください（TEL3673-0993）

(4) 当日の持ち物 ※お子さんの持ち物には紛失防止のため、必ず記名をしてください。

- ・ お子さんの上履き・上履き入れ  
（当日上履きは靴箱に入れて、上履き入れは廊下にかけて帰ります。）
- ・ 校帽
- ・ ハンカチ、ティッシュ
- ・ 保護者の方の上履き・下履き用の袋
- ・ 口座振替依頼書（手続き済みのもの）



(5) その他

- ・ 小さなお子さんをお連れの方は、校庭で一人遊びをさせないようにしてください。
- ・ 入学式の看板等での記念写真は、式後にお願いします。

## 2.入学までに

### (1) 自分のことが、話せるようにしておきましょう

- ・ 自分の名前が言える。呼ばれたら「はい」と返事をする。
- ・ 自分から用件を話せる。(例:トイレ、忘れ物、身体の異常など。)

### (2) 基本的な生活習慣を身に付けておきましょう

- ・ 顔を洗う、手を洗う、歯を磨く、うがいをする、鼻をかむ。
- ・ 早寝、早起き、朝ご飯。
- ・ 一人でトイレに行く。
- ・ 一人で、決まった場所で時間内(5分間)に衣服の脱ぎ着をする。脱ぎ着する順を考えたたみながら着替える。
- ・ 靴を左右正しく、立ったままで履いたり脱いだりする。
- ・ 持ち物の整とんをする。(使ったものをもとのところに片付ける、通学用カバンに学用品を入れたり出したりする、ハンカチをたたんでポケットにしまう、傘をとめるなど。)
- ・ 食事のとり方やマナー(こぼさないで食べる、こぼれたとき後始末ができる、好き嫌いをなく食べる、食器を正しく使う、おはしを使う、20分くらいで食事は終えるなど。)

### (3) 社会性や自立心を身につけておきましょう

- ・ 自分のことは、自分でする。
- ・ 同じ年頃の友達と仲良く遊ぶ。
- ・ 元気よく、はきはきと挨拶をする。
- ・ 道路を正しく歩く。
- ・ 知らない人に物をもらったり、ついて行ったりしない。
- ・ 危険なことの判断をする。
- ・ 自分勝手な行動をとらない。
- ・ ていねいな言葉づかいをする。

### (4) その他

- ・ ひらがなで自分の名前を書く。
- ・ 1~10くらいまで数える。
- ・ 落ち着いて、話を最後まで聞く。

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

これらのことが身に付くための一番の基本は、  
家庭での親子の豊かな会話やコミュニケーション、  
スキンシップなどです。入学までにお子さんとの  
ふれあいの時間を何よりも大切にしてください。

### 3 入学までに準備するもの

#### (1)ご家庭で購入したり、作ったりしていただくもの

派手なもの、キャラクターのものは、学習の集中を妨げる可能性があります。できるだけシンプルなものをご用意ください。

○上ばき  
(指定、緑色)  
※つま先部分と  
かかと部分に  
苗字をはっきり  
書く。

名前



○上ばき袋  
※市販のものでも、  
手作りでも可。  
出し入れがしや  
すく、ゆとりのあ  
るもの。



○体育着

- ・指定の半袖
- ・クォーターパンツ(紺色)
- ・赤白帽子

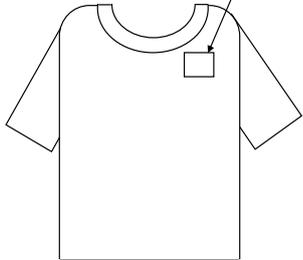
※冬場の服装は、学年だより等  
でお伝えします。





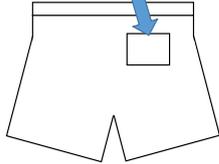
**体育着**

布(名前 縦 5センチ 横 8センチ)

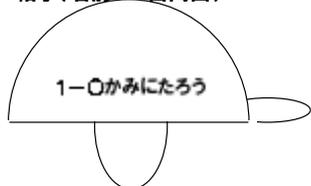


1-0  
かみに

布(名前 縦 4センチ 横 6センチ)



帽子(名前 赤白両面)

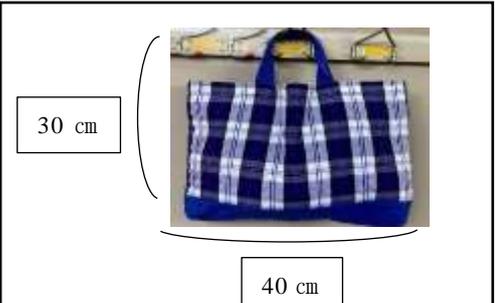


1-0かみにたろう

○体育着袋  
※廊下のフックにかけるので、  
ひもは長すぎないようにする。



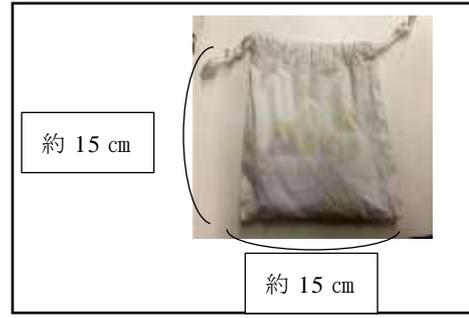
○手さげ袋



30 cm

40 cm

○ランチクロス、給食用タオルを入れる袋  
 ※毎日使うので数枚ずつ用意。  
 ひもを通し、通学用カバンや机のフックに下げられるようにする。  
 ※ランチクロスの大きさは、40cm×50cm程度



校帽(指定のもの・  
 灰色・校章つき)



○文房具  
 ・はさみ(工作用) ・色鉛筆(12色)  
 ・クレパス(16色) ・セロハンテープ

○筆記用具



・筆箱 開閉が簡単なもの  
 缶や布でないもの  
 ・鉛筆5本 2B  
 丸型でないもの  
 ※鉛筆キャップは使用しません。  
 ・赤鉛筆1本  
 ・消しゴム よく消える白色、匂いなしのもの  
 ・下敷き B5サイズ  
 イラストの入っていないもの  
 ・サインペン 学校で購入予定

※名札、体育着、うわばき、校帽の取扱店は、「みどりや」です。(みどりやの案内は別紙参照)

**みどりや…北小岩 6-34-11 ☎3659-5963 定休日 日曜日、祝祭日**

## (2) 入学後学校で購入予定のもの

・ノート(国語、算数、自由帳、連絡帳) ・サインペン ・液体のり ・連絡袋 ・油粘土  
 ・名札(入学式でお渡しします。)

※ 鍵盤ハーモニカと絵の具セットは、希望者のみ後日購入  
 (すでに持っているものでも構いません。)

※ 水着は、6月頃に各家庭で購入。(入学後、学校より案内を配布します。)

※ 教科書と防犯ブザーは、無償配布です。道具箱は、江戸川区からのお祝い品として贈られます。

※ 持ち物、衣服は全てに見やすくはっきりと記名をお願いします。一つ一つにひらがなで記入してください。漢字で書くと、本人は読めても友達には読めません。

※ 名札は入学式の時に渡します。名札は校内だけで使用するので、帰りに外します。切れたり無くなったりした場合は、各家庭で購入していただきます。

※ その他、用意していただくものは、学年だより等で、その都度お知らせいたします。

＜小学校からお子さんに

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の育成のためタブレットが貸与されます＞

- ・貸与予定時期は、1学期末頃です。
- ・タブレット使用時の約束に関しては、封筒に入れている用紙（文部科学省より）をご参照ください。
- ・詳しいことに関しては入学後にお知らせいたします。

### (3) 区で購入するもの

防災用キャップ(防災頭巾の代替品)、算数セット(時計、ブロック等)、探検ボード  
※上記のものは、購入する必要がありません。(防災頭巾は防災頭巾カバーも購入不要です。)

上記の区で購入する学用品の次年度予算は、3月に第1回区議会定例会の議決を経て決定する予定です。

## 4. 登下校について

(1) 集団登校はありません。通学路が決まっていますので、通学路の地図をご覧になり、確認してください。通学路をお子さんと一緒に歩いて覚えるとともに、交通安全の基本を身に付けさせてください。

(2) 学年または学級の友達と一緒に通学路を歩いて下校します。入学後、約1週間は通学路のコース別に教職員が途中まで引率して下校します。

## 5. 服装について

(1) 自分で脱ぎ着のできる、動きやすい服装にしてください。後ろにファスナーがついたワンピースなどは適しません。洋服についているひもやリボン、自分で結べるように練習してください。

(2) ハンカチやティッシュを常に身に付けるため、ポケットのある服を着せてください。ポケットがない場合には、ポシェット(※洋服に直に取り付けるもの。長いひも付きのものは遊ぶときに危険です。)などを活用してください。

(3) 帽子と交通事故傷害保険のワッペン(1年間有効)は毎日必ず着用させてください。ワッペンは入学式に配付します。

## 6. 学校と家庭との連絡について

- (1) 学校と家庭との連絡として、年度当初は週に一度「学年だより」を発行します。必ず目を通してください。「学年だより」は tetoru でも配信いたします。5月より tetoru 配信のみとなります。また、児童が連絡帳を記入するようになりましたら、毎日ご覧いただき、押印やサインをお願いします。
- (2) 欠席と遅刻の連絡は、tetoru で連絡してください（早退の場合は連絡帳で可）。
- (3) 遅刻と早退の場合は、必ず教室まで送り迎えをして担任に引き継いでください。

## 7. 集金について

- (1) 教材費などの集金は、銀行自動引き落とし方式で行います。  
 青和信用組合 京成小岩支店 (Tel.3650-5111) で取り扱っているため、口座を開設してください。(保護者名で口座を作ってくださいと便利です。)  
 ご兄弟の手続きが済んでいても、児童一人につき一つ(児童それぞれの名前で)の引き落としする手続きが必要です。
- (2) 給食費について、区より通知が送付され次第、入学後にお知らせいたします。

## 8. 給食について

### ○目的

- ・栄養のバランスのとれた食事を先生や友達と一緒に会食する。
- ・正しい食事の仕方を身に付け、好ましい人間関係や健康な心とからだをつくる。

### (1) 給食時間 45分

準備 15分	食事 20~25分	片付け 5分	はみがき フッ化物 洗口 5分	昼休み
-----------	--------------	-----------	--------------------------	-----

給食時間は45分間ですが、このうち食事の時間は20分~25分間です。20分くらいで食べられる習慣を付けてください。

### (2) 食事の基本的な習慣について

- ・食事の前に手を洗う。清潔なハンカチ、タオルでふく。
- ・食事の時「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をする。
- ・口の中に食べ物を入れたまま、しゃべらない。
- ・食事の準備・後片付けの手伝いをする。はしを正しく持って使う。

### (3) 献立表

・月の終わりに、翌月分の献立表をご家庭にお配りします。

### (4) 偏食について

・上記の理由から、学校の給食では苦手なものも一口は食べるように話しています。ご家庭でも苦手なものを少しずつ食べられるようにしてください。

### (5) 学校給食における食物アレルギーの対応について

・江戸川区の小中学校では、以下のように食物アレルギーの食品の除去対応を行っています。

#### 〈原則〉

- ① 学校給食における食物アレルギーの対応は、過敏食物・食品の除去を基本とします。
- ② 医師からの指導内容(除去すべき原因食物等を示す診断・指示書)を保護者の方より提出していただきます。
- ③ 実施の決定は、学校長が行い、副校長・担任・学校栄養職員・養護教諭・給食主任・学校医等の関係者が連携して組織的に対応にあたります。
- ④ 学校の実状から判断し、学校として継続して行える作業の範囲にあたります。
- ⑤ 対応の決定後も保護者の方及び主治医の先生との連絡は密にします。
- ⑥ 対応にあたっては、児童の栄養面及び精神面に配慮します。

## 9. 健康について

### (1) 家庭での健康管理について

#### ①規則正しい生活習慣

1日の学校生活を楽しく送るためには、家庭においてよい生活習慣を身に付けておくことが大切です。(早寝早起き・排便・洗顔・歯みがき・手洗い・うがい等)  
朝食は、必ず食べさせてください。朝食抜きでは朝から十分な活動ができません。

#### ②登校前の健康観察

登校前にはお子さんの健康観察をお願いします。その日の体調や顔色をよく観察して、「いつもと違う、具合が悪そうだ」と感じた場合は、容態の悪化や、感染の拡大を防ぐためにも無理をせずに欠席して様子を見るようにしてください。

#### ③就学時健康診断事後措置

就学時健康診断で受診を勧められた方は、入学までに必ず受診し、受診結果を学校にご提出ください。

### (2) 感染症について

医師から感染症と診断された時は、学校にご連絡ください。※資料参照  
感染拡大を防ぐため、医師の許可が出るまでは登校できません。この場合「欠席」ではなく、「出席停止」の扱いになります。登校の際には、「治癒証明書」が必要です。病院で記入してもらい、学校に提出してください。「治癒証明書」は学校でお渡しします。また、学校ホームページからもダウンロードすることができます。

### (3) 体調不良やけがの対応について

#### ①体調不良の場合

入学までに自分ではっきりと体の様子を伝えられるようにしておいてください。学校で体調不良を訴えた場合は保健室で対応しますが、休養させても回復が見込まれない場合や重症化が心配される場合は早退となります。早退の場合は、保護者に連絡をしますので、迎えに来てください。

#### ②けがの場合

小さなけが(すり傷・打撲等)は学校で応急手当を行います。下校後にご家庭でもけがを確認し、その後の手当(ばんそうこう・湿布薬の貼りかえ等)をお願いします。  
早急に受診が必要な場合はご家庭に連絡し、受診していただきます。急を要する場合や保護者に連絡がつかない等やむを得ない場合は、学校判断で受診します。

### (4) 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度について

学校管理下(登下校中も含む)でけがをした場合、申請により日本スポーツ振興センターより医療費が給付されます。掛け金は、公費(江戸川区)で負担されています。給付は、保険点数500点以上のもの(個人負担1500円以上)が対象になります。この場合、「子ども医療証」は使用せず、窓口で一旦治療費をお支払いください。

日本スポーツ振興センターの給付申請に必要な書類は、学校でお渡しします。担任または養護教諭までご連絡ください。なお、生活保護を受けている家庭の児童や病気、学校管理外の事故などは対象になりません。入学後、プリントを配布しますので、ご確認ください。

#### (5) アレルギー疾患の対応について

アレルギー疾患により、学校生活を送るうえで校内での配慮や管理が必要で、対応を希望される場合は、児童指導資料に記入して学校へお申し出ください。「学校生活管理指導表」をお渡ししますので、医療機関を受診し、主治医に記入してもらい、学校へご提出ください。

その後個別面談を行い、教職員全員で内容を共有し、日常の取り組み・緊急時の対応に当たります。

※アレルギー疾患があっても、校内での配慮や管理を必要としない場合は、「学校生活管理指導表」の提出は不要です。

#### (6) 保健資料の記入について

本日配布しました保健資料は、母子手帳を見ながらもれなく記入してください。

緊急連絡先は、体調不良で早退する時や大きなけがをして病院に行く時に必要です。携帯電話はつながらないことが多いので、勤務先や自宅の連絡先も必ず記入してください。また、変更があった場合は、すぐに担任に届け出てください。

提出日 令和 7年 4月 8日 (火)

#### (7) その他

小学校への入学はお子さんにとってうれしい反面、緊張することも多くあります。ご家庭でも心身の疲労に十分ご注意いただき、励ましながら生活リズムの調整をお願いします。



## ● 感染症一覧表(R7.2月時点)

病名	潜伏期間	おもな症状	出席停止の期間
インフルエンザ (※)	1~3日	高熱、頭痛、関節痛、鼻水、咳、全身倦怠感	発症した後5日をすぎ、かつ、解熱した後2日を過ぎるまで。
百日咳	6~15日	軽い咳と咽頭痛から始まる。 1週間後からコンコン咳になる。	特有の咳が消失するまでまたは5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療がおわるまで。
麻疹(はしか)	10~12日	発熱、咳、鼻水、目やに、発熱後4日目より発疹が出る。	解熱した後3日を経過するまで。
風しん (三日ばしか)	14~21日	発熱と同時に全身にピンク色の発疹が出る。	発しんが消失するまで。
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	14~24日	37度~38度の熱、あごの後ろが大きく腫れる。	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫れが確認できた後5日をすぎ、かつ、全身状態がよくなるまで。
水痘 (水ぼうそう)	11~20日 (14日程度)	始めは赤い発疹が水疱になる。発疹は全身に次々に出る。伝染性の強い熱性疾患である。	すべての発疹がかさぶたになるまで。
咽頭結膜熱 (プール熱)	5~6日	高熱、咽頭炎、頭痛、食欲不振を訴え、これらの症状が3~7日間続く。扁桃の周辺も発赤する。結膜充血、眼痛、流涙、眼脂を訴える。	主要症状が消退した後2日を経過するまで。
結核	1~2ヶ月	初期には自覚症状はない。微熱、咳、痰が長く続く。	感染の恐れがないと認めるまで。
髄膜炎菌性髄膜炎	3~4日	急激な発症(発熱・頭痛・嘔吐・髄膜刺激症状・血圧低下・紫斑等)。	感染の恐れがないと認めるまで。
流行性角結膜炎 (はやり目)	1週間以上	目やに、異物が入っている感じ、結膜炎、涙がよく出る。	感染の恐れがないと認めるまで。
急性出血性結膜炎	24~36時間	異物感、眼脂のほか、ひどい充血で出血してくる。	感染の恐れがないと認めるまで。
感染性胃腸炎	1~3日	嘔吐、水様の下痢、発熱等。	感染の恐れがないと認めるまで。
溶連菌感染症	1~3日	咽頭の発熱、腫れ、化膿、咽頭炎の症状が主である。	治療開始1日をすぎ、全身状態がよくなるまで。
伝染性紅斑 (りんご病)	4~14日	かぜ様症状と引き続きみられる頬、腕、下肢にレース様の特徴的な発疹。	発疹以外の症状がなくなるまで。
手足口病	2~7日	発熱、口腔、咽頭粘膜に痛みを伴う水疱、手・足の末端や臀部の発疹、水疱がみられる。	熱が下がって口内炎が消えるまで。
腸管出血性大腸菌感染症	4~8日	水様便、腹痛、血便が様々な程度で現れる。	感染のおそれがないと認められるまで。
マイコプラズマ感染症	2~3週間	ゆっくり始まるかぜ様症状で、頑固な咳が続くときは本症を疑う。	感染力の強い急性期が終わった後、症状が改善し、全身状態がよくなるまで。

※なお、登校するときには医師に診断してもらい、「治癒証明書」を提出してください。

「治癒証明書」はホームページよりダウンロードもすることができます。

自宅住所

児童氏名						
年次	一年	二年	三年	四年	五年	六年
印						

上小岩第二小学校  
登下校コース  
登下校コースを歩きましょう。



**登下校時の注意**

☆歩道がある時は、歩道上を歩きましょう。白線があるときは白線内を歩きましょう。

☆上二小と小岩三小との間通りの道は、上二小側の白線の端中を歩きましょう。

☆横断歩道は左右の建物をしてから対応しましょう。☆Xのついている交差点は子供だけで、わたりませ

ん。